

鈴木茉莉花

ピアノリサイタル

聖グレゴリオの家賛助会主催チャリティーコンサート
～聖グレゴリオの家 活動支援のために～

Piano Recital 2019

2019.6.15 Sat.

14:00 / Start 13:30 / Open

入場料：2,000円(当日 2,500円)全自由席

ベートーヴェン:ピアノソナタ第17番 二短調 op.31-2「テンペスト」
ベートーヴェン:ピアノソナタ第23番 へ短調 op.57「熱情」
ブラームス:6つの小品 op.118
リスト:「伝説」より第2曲 波を渡るパオラの聖フランシス



鈴木 茉莉花(すずき まりか)プロフィール *Marika Suzuki Profile*

3歳よりピアノを始める。

2003年、跡見学園中学校を経て、跡見学園高等学校卒業。

2003年、桐朋学園大学音楽学部音楽学専攻入学。大学2年次より休学(2005年に中退)し、ポーランド国立フレデリクシヨバン音楽大学ピアノ科(旧シヨバンアカデミー)に、2004年10月入学。2009年、学士課程を経て、同音楽大学を芸術修士(magister sztuki)を取得し、卒業。

2006年、第2回ブダペスト国際シヨバンピアノコンクールファイナリスト、ディプロマ賞受賞。(入賞該当者なし。ハンガリー)2006年、大学主催のモーツァルト生誕250周年記念コンサートシリーズにソロおよびピアノ四重奏で2回にわたり、出演、2006年、アントニン音楽フェスティバルに出演、2007年、ポーランド日本大使館主催日本ポーランド国交回復50周年記念コンサートに出演、などを含め、ポーランド各地のコンサートに多数出演。

2005年、ワルシャワ国際ピアノ夏期セミナー修了、レギナ・スメンジャンカに師事。ザルツブルグ国際夏期アカデミー修了(2010年、2015年)、ロバート・レヴィン、アンドレア・ボナッタに師事。マスタークラスにおいて、ジャック・ルヴィエ、ヴォルフガング・ヴァツィンガー、シュテファン・アーノルドの各氏に師事。

大学在学中、室内楽を3年間学び、修了。ピアノ三重奏、ピアノ四重奏、ヴァイオリン、チェロ、サクソ、声楽とのデュオを組み、演奏。これまで、ピアノを岡本美智子、渡邊康雄、有賀和子、テレサ・マナステルスカ、バヴェウ・カミンスキの各氏に師事。室内楽をクリスティーナ・マコフスカ=ワヴリノヴィチ、ヨアンナ・ワヴリノヴィチの各氏に師事。現在、茉莉花ピアノ音楽教室を主宰。



聖グレゴリオの家 新棟音楽広間

聖グレゴリオの家
聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故ゲレオン・ゴルドマン神父(フランススコ会)によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

聖グレゴリオの家賛助会
故ゲレオン・ゴルドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらゲレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。



お問い合わせ・チケットお申込み

聖グレゴリオの家 / 〒203-0004 東久留米市氷川台2-7-12 / TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832

ホームページ <http://st-gregorio.or.jp/>

※お電話にて、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上FAXでお申し込みください。

チケットをお送りします。また、聖グレゴリオの家ホームページの「お問い合わせ」からもお申込みいただけます。